

2008-02-25(月)

■ブルータス・・・

新参職員<サワダ>のグリコン日記

ペーパーフィルターを使ってコーヒーをいれています。

使うフィルターは「環境配慮品」と表示してある無漂白のものです。

<環境配慮>の根拠は;

森林資源保護のため砂糖キビの繊維から作られたバガスパルプを
20%使用したフィルター、とのこと。

さて、フィルターの枚数も残り少なくなったので、いつものスーパーで
買おうとしたら見つからない。品切れ?とその日はあきらめ、他日に
再度検索。やはり見つからない。

棚を間違えているかしら?と暫しウロウロ。

見つけました。「お知らせ」を。

曰く;

バガスパルプは全く使われておらず北米産針葉樹パルプ100%
であったことが判明。商品はすべて引き上げました。

フ〜ム、ブルータスお前もか、って感じです。

先週、グリーンコンシューマー東京ネットは

<製紙メーカー各社の古紙混入率偽装に関する声明>を出し、
環境大臣宛に

<「製紙メーカー各社による古紙混入率偽装」に関する申し入れ>
を行ったばかりです。

スーパーから消えたフィルターはどうなるのでしょうか?

私はどうしましょう。

ペーパーフィルターを使わないようにする?